

「いのちを守る森の防潮堤づくり」

私たちも大切に育てます！



松戸特別支援学校に
どんぐりの苗木を

400ポット届けました

私たちは現在、南相馬市「いのちを守る森の防潮堤づくり」に協力し、10年間で100万本の苗木を贈り届ける取り組みを進めています。

そして、この度「誰もが気兼ねなく鉄道などの公共機関を利用できるようにしたい」という意見を受けて発足した「虹のかけ橋プロジェクト」で、ご協力いただいている松戸特別支援学校の皆さんに「いのちを守る森の防潮堤づくり」の趣旨に賛同をいただきました。

東京地本は12月6日、どんぐりの苗木を400ポット届けてきました。この苗木は、後日松戸特別支援学校で開催される父母の会主催の「お楽しみ会」で参加者に配布していただきます。



みんなで里親になって「森の防潮堤づくり」に取り組もう！